

要 覧

令和元年5月



〒901-0417

沖縄県島尻郡八重瀬町外間106-2番地

公益社団法人 沖縄県家畜改良協会

電話	098-987-0474
FAX	098-987-0476
E-mail	kairyo106@olia.or.jp

1. 沿革

本会は、家畜改良増殖法（昭和27年法第52号）に基づいて、昭和32年3月30日、社団法人沖縄家畜登録協会として設立し、沖縄一円として、家畜の優良な血統を保存普及し、遺伝的形質の改良と能力の向上を図るため、肉用牛、乳用牛、豚、山羊、馬の登録を実施してきた。その間、本県独自の登録規定を制定し、規定を一部改正しつつ、家畜改良に努めてきた。

昭和47年5月に本土復帰に伴い、琉球政府行政主席の認可に変わって、日本政府農林水産大臣から家畜登録団体として認可を受け、引き続き家畜登録事業を展開してきた。

昭和51年4月1日より各家畜中央登録団体と一体化するため定款の一部を改正を行い、名称も社団法人沖縄県家畜改良協会に改めた。各種登録団体と事業委嘱の契約を締結し、これまで実施してきた各家畜の登録証明を継承し、また中央団体の登録規定、料金を本県に適用して他県と同様な登録事業を展開し、本県における純粋家畜の改良、増殖を担ってきた。

公益法人制度改革に伴い、平成25年4月1日に公益社団法人沖縄県家畜改良協会に移行した。

また、平成29年4月に那覇市から八重瀬町へ事務所移転整備した。

2. 目的

家畜（肉用牛、乳用牛、種豚、農用馬、山羊）の優良な血統を保存普及し、形質の改良と能力の向上を図り、併せて会員相互の利益を増進することを目的とする。

(1) 家畜の登録品種

肉用牛 黒毛和種

乳用牛 ホルスタイン種、ジャージー種

豚 ランドレース、大ヨークシャー、ハンプシャー、デュロック、沖縄アグー豚

山羊 ザーネン種、ボア、ヌビアン

農用馬 輓系馬（ブルトン、ペルシュロン、その他）

(2) 認定和牛改良組合（9組合）

昭和55年4月1日 宮古、伊江村和牛改良組合認定

昭和59年4月1日 石垣島和牛改良組合認定

昭和63年4月1日 久米島和牛改良組合認定

平成2年4月1日 今帰仁村和牛改良組合認定

平成4年4月1日 糸満市和牛改良組合認定

平成11年4月1日 やんばる和牛改良組合認定

平成26年4月1日 中部地区和牛改良組合認定

平成27年4月1日 南部地区和牛改良組合認定

(3) 認定指定種豚場（4場）

①ZUKEYAMAファーム（金武町）

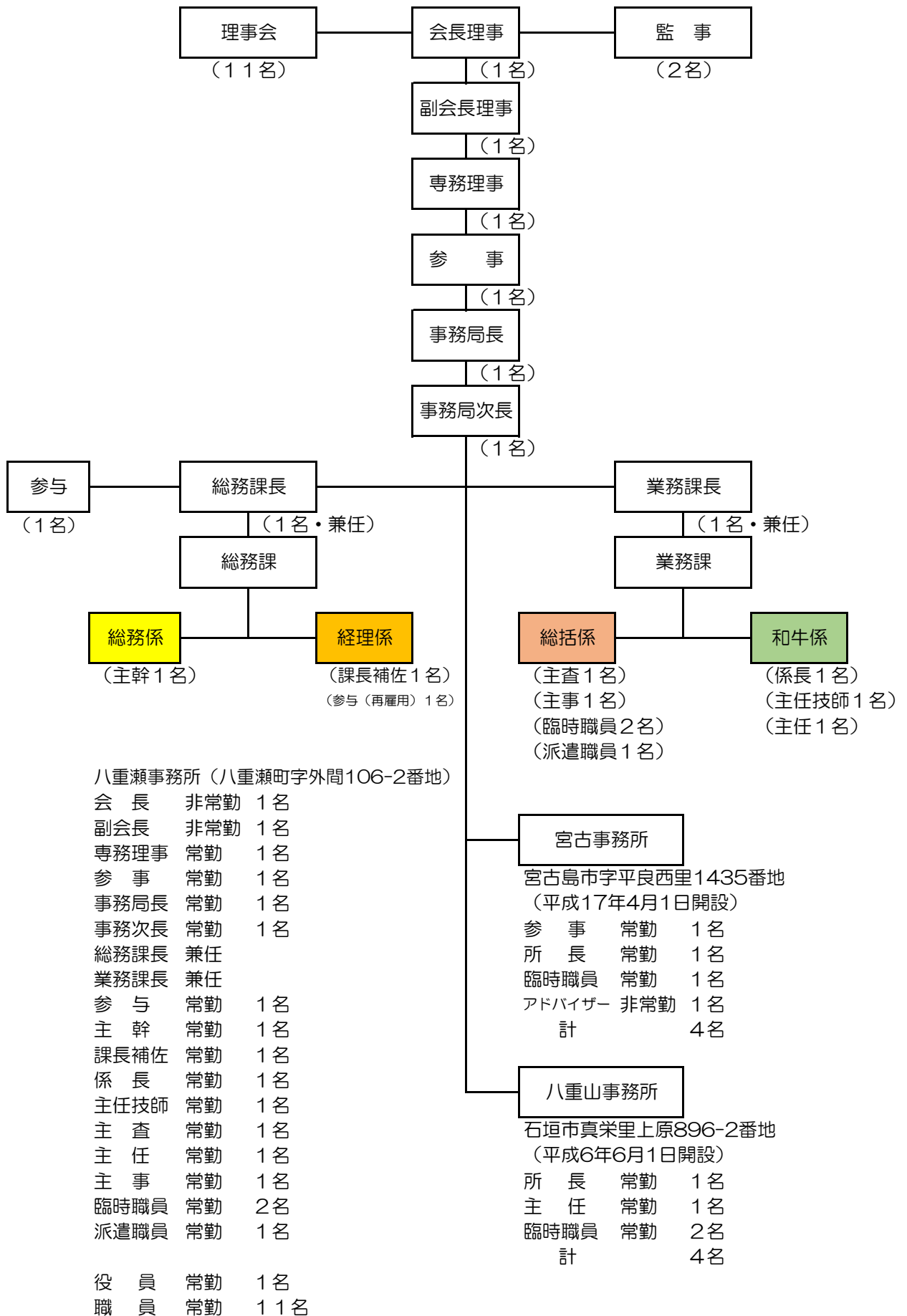
②イケミヤギ指定種豚場（うるま市）

③大城指定種豚場（うるま市）

④（株）那覇ミート山城農場（糸満市）

3. 組織

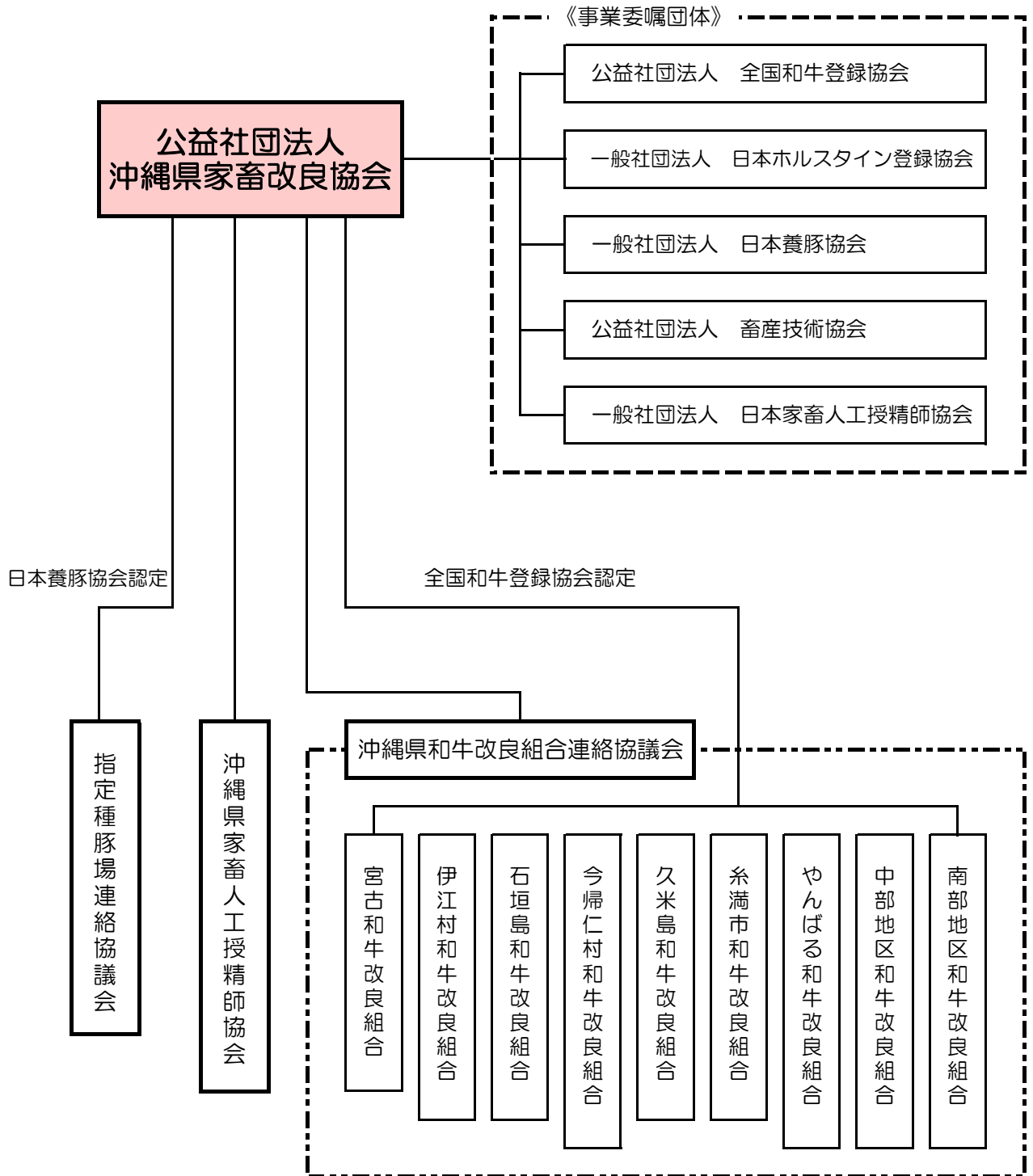
(令和元年5月現在)



4. 運営図

監督官庁

沖 縄 県	
総務部総務私学課	農林水産部畜産課



- 沖縄県 家畜人工授精用凍結精液注文窓口
- 一般社団法人家畜改良事業団 家畜人工授精用凍結精液取扱窓口
- 沖縄県家畜人工授精師協会事務局（一般社団法人日本家畜人工授精師協会会員）
- 沖縄県指定種豚場連絡協議会事務局